



7・8月の園だより



学校法人 志賀学園
平第一幼稚園
令和2年7月1日

雲の隙間から照りつける日差しが段々と眩しくなり、夏の気配が感じられるようになりました。

夏といえば水あそびが楽しい季節です。

今年度も、幼稚園では、6月11日(木)に大國魂神社の神主さんにおいでいただき、さくら組の子どもたちと「プールで怪我をしないで楽しく遊べますように」と安全祈願をし、プール開きを行いました。15日(月)から天気の良い日はプールに入っております。水あそびは、心身ともに解放感を味わえます。暑い時には、水に触れることで、涼しく感じることに気づき、水が流れたり、跳ねたりする感触は、体の感覚を豊かにします。晴天の日は、できるだけ水あそびを楽しみたいと思っております。

6月から幼稚園が再開となり、子どもたちは、毎日元気に遊んでいます。

さくら組の子どもたちは、オセロゲームあそび(男の子は青色、女の子はピンク色の画用紙で作ったオセロ)で男女4チームに分かれカードを全部並べて30秒間で相手のカードを引っくり返すなどルールのある遊びを楽しむ姿が見られたり、風船のベッドを作り「ふわふわして気持ちいいよ!」と寝ている子や、牛乳パックでミニカーを走らせるコースを作り競争して遊んでいる子どもたちの姿が見られました。

すみれ組の子どもたちも、お散歩に出かけ、田んぼでカエルを見つけ、折り紙でカエルを折り、積み木や牛乳パックを利用して池を作ってカエルを泳がせて遊んだり、折り紙で「てるてる坊主」を折り「明日、天気になーれ!」とお部屋の飾ったりと折り紙あそびを楽しむ子どもたちの姿が見られました。

ばら組の子どもたちは、フライ返しやトングを使って料理を作りまごど遊びをする子、ポンポンを持ってダンスをする子お部屋の中でプール遊びごっこをする子、アイスクリーム屋さんごっこをする子、ペタペタブロックを使って「先生、ロボットだよ!」「先生、鉄砲だよ!」と嬉しそうに見せてくれたりと楽しんでいる姿が見られました。

もも組の子どもたちは、カニさんのプールに入ったり、散歩に出かけ、田んぼにいるカエルを見て「カエルのうたが〜♪」と歌いながら散歩を楽しみました。

これからも、色々な生き物を観察したり、触れたりとたくさん遊びたいと思います。

さて、もうすぐ「七夕」です。七夕は、天の川の橋を渡って織姫と彦星が一年に一度だけ会うことを許される日です。星座で言うと、織姫はこと座のペガサスそして彦星はわし座のアルスタイルです。この二つの星は旧暦の7月7日に天の川を挟んで最も光り輝いて見えることから、七夕の物語が生まれたと言われていています。七夕の夜、お子様と一緒に伝統の星を探してみるのも素敵ですね。

もうすぐ、夏休みです。親子の時間を大切に、夏休みにしかできない経験を楽しんで下さい。2学期には、より逞しくなった子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

体調や怪我に気をつけて、素敵な夏休みをお過ごし下さい。

吉竹 芳江